

東京都社会保険労務士会江戸川支部  
第 37 回定期支部会議 議事録

平成 27 年 4 月 21 日 (火)

於 タワーホール船堀 研修室

**東京都社会保険労務士会江戸川支部**  
**第 37 回定期支部会議 議事録**

平成 27 年 4 月 21 日(火)午後 4 時 00 分 タワーホール船堀 4 階研修室において、東京都社会保険労務士会江戸川支部第 37 回定期支部会議を開催した。

司会の伊東和浩による開会の宣言により開会し、支部長山本昌之の挨拶があった。

司会者より、出席会員数の報告があった。

会員数	205名
出席会員数	52名
	(開業33名、法人5名、勤務等14名)
委任状出席会員数	76名
合計出席会員数	128名

この結果、支部細則運用規約第 9 条 2 項により本定期支部会議が有効に成立している事が告げられた。

議案の審議に先立ち、司会者より議長、副議長選出の要が告げられ、議場に諮ったところ、司会者一任の声があがった。

司会者より議長に北村博昭、副議長に鹿島田 了の指名があり、議場は承認し、両名は承諾し議長席に着いた。

議長および副議長の挨拶のあと、議長より議事録署名人の選出について議場に諮ったところ、議長一任の声があがり、議長は、右田一朗、古口和沙の両名を指名し、議場は承認し、両名は承諾し、議案の審議に入った。

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告承認に関する件

第 2 号議案 平成 26 年度収入支出決算報告承認に関する件

議長より、第 1 号議案、第 2 号議案は関連議案なので一括審議する旨が告げられ、議場は承認した。

第 1 号議案は、総務部 (小関定男)、研修部 (伊東和浩)、厚生部 (原敏昭)、広報部 (蒲生秀晴)、区役所・よろず (西村義明)、勤務部会 (上田治生)、業務開発委員会および選挙管理委員会 (北村博昭)、電子化推進員 (山村真也子) より、また第 2 号議案は会計國分真貴子より詳細な説明があり、依田裕監査から監査報告があった。

質疑にはいったが、会員から質疑は無かった。その後、議長は議場に諮り、慎重審議の結果、全会一致で原案通り承認された。

第3号議案 平成27年度事業計画承認に関する件

第4号議案 平成27年度収入支出予算案承認に関する件

副議長より、第3号議案、第4号議案は関連議案なので一括審議する旨が告げられ、議場は承認した。

第3号議案、第4号議案ともに支部長山本昌之より詳細な説明があった。

質疑に入り、北村博昭会員より第4号議案に関し単年度ベースで見ると支出の部では30万円の足が出るとの理解で良いかとの質問があり、山本昌之支部長より間違いないとの回答がなされた。次に鹿野智昭会員より本部交付金の予算と実績に2万円の差があることに関する質問があり、会計國分真貴子よりこの差額は統括支部より支払われた研修の補助金であるとの説明がなされた。その後、古谷仁会員より支部HPの会員名簿のメンテナンスに関する質問、右田一朗会員よりリンク収入の月割に関する質問が出され、山本昌之支部長より会員名簿のメンテナンスは年3回定期的におこなっている、リンク収入は月割をしていないとの回答がなされた。

その後、副議長は議場に諮り、慎重審議の結果、全会一致で承認された。

第5号議案 江戸川支部細則運用規約一部改正に関する件

第5号議案に関し支部長山本昌之から詳細な説明があった。

質疑に入ったが会員からの質疑はなく、議長は議場に審議を諮った。慎重審議の結果、全会一致で承認された。

第6号議案 支部役員および代議員変更に関する件

支部長山本昌之より新役員について以下の通り提案説明があった。

支部長	山本 昌之	厚生委員長	杉山 岳久	幹 事	佐野 圭子
副支部長	小関 定男	広報委員長	遠藤 誠	幹 事	内山 篤
副支部長	伊東 和浩	業務開発委員長	北村 博昭	幹 事	山村 真也子
副支部長	原 敏昭	勤務委員長	菊地 賢治	幹 事	加藤 健之
副支部長	鹿野 智昭	幹 事	山本 裕子	幹 事	國分真貴子
副支部長	藤澤 章子	幹 事	上原 弓弦	幹 事	市川 泰男
副支部長	上田 治生	幹 事	古谷 仁	幹 事	工藤 英人
会 計	橋本 和代	幹 事	濱本 志帆	幹 事	笠井 郁央
会 計	川田 美佳	幹 事	古口 和沙	幹 事	奥野 友美
監 査	久保田 光信	幹 事	田原 さえ子	幹 事	三浦 靖壽
監 査	依田 裕	幹 事	品田 悠子	幹 事	遠藤 誠
総務委員長	右田 一朗	幹 事	鹿島田 了	幹 事	永山 一誠
研修委員長	藤浦 隆英	幹 事	佐藤 創		

議長は議場に諮り、慎重審議の結果、会場一致で承認された。

報告事項

東京都社会保険労務士政治連盟城東統括支部江戸川支部の活動報告について  
幹事長小林史宜より説明および報告があった。

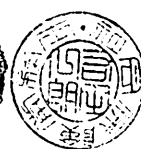
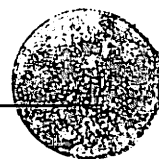
以上で全ての議事が終了したので、午後5時30分、司会者の閉会の宣言により閉  
会した。

後日の記録とするため本議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

平成27年4月21日

東京都社会保険労務士会江戸川支部  
第37回定期支部会議 議事録

議事録署名人 右田 一朗



同 吉口 和沙

